

科目名	経営戦略論	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群		
			経済学科	□ 必修 ■ 選択	
			法律学科	□ 必修 ■ 選択	
英文表記	Strategic Management	開講年次	□ 1 年 □ 2 年 ■ 3 年 □ 4 年		
		開講期間	□ 前期 ■ 後期 □ 通年 □ 集中		
ふりがな	いしかわ まさはる	実務家教員担当科目	○	修得単位	2 単位
担当者名	石川 雅敏	実施方法	■ 対面のみ □ 遠隔のみ □ 対面・遠隔併用		
授業のテーマ	環境の変化や自社の強みを生かして企業がどのように戦っているかを、競争戦略の視点から理解する。				
到達目標	経営戦略を競争戦略の視点から理解する。 この授業の単位を修得した場合、次のような知識・能力を修得できます。 1) 競争戦略論の 4 つのアプローチを学べます。 2) 理論を基礎として、実際の経営戦略を考える基礎的知識を学べます。				
授業概要	競争戦略論におけるポジショニング・アプローチ、資源アプローチ、ゲーム・アプローチ、学習アプローチ、について解説します。				
授業計画					
第 1 回	イントロダクション				
第 2 回	第 1 章 経営戦略の理論				
第 3 回	第 2 章 ポジショニング・アプローチ 1				
第 4 回	第 2 章 ポジショニング・アプローチ 2				
第 5 回	第 3 章 資源アプローチ 1				
第 6 回	第 3 章 資源アプローチ 2				
第 7 回	第 4 章 ゲーム・アプローチ 1				
第 8 回	第 4 章 ゲーム・アプローチ 2				
第 9 回	第 5 章 学習アプローチ 1				
第 10 回	第 5 章 学習アプローチ 2				
第 11 回	第 6 章 戦略思考のバランス				
第 12 回	第 7 章 全社戦略				
第 13 回	終章 日本企業の問題と戦略の重要性				
第 14 回	補論 企業の「一般戦略」				
第 15 回	まとめ				
第 16 回	定期試験				
授業時間外の 学習	1. 教科書の該当箇所に必ず目を通す。分からない用語は調べてノートにまとめる。(1 時間程度) 2. 日頃から日本経済新聞やそのほかの経済誌に目を通し、経済の動きに親しむ。(0.5 時間程度)				
履修条件 受講のルール	遅刻は 5 分以内まで。それ以上は出席と認めません。 いかなる理由でも 5 回以上欠席したら試験は受けられません。履修取消しです。 毎回宿題を出します。必ず次回出席カードに答えを記入して提出下さい。 私語・スマホは厳禁です。				
テキスト	「競争戦略論」 第 2 版 青島矢一・加藤俊彦、東洋経済新報社 (2003)				
参考文献・資料	講義資料 (Power Point 資料) は事前にポータルサイトに掲載します。 各自でダウンロードして、PC またはタブレットで閲覧しながら、講義を聞いてください。				
成績評価の方法	毎回の質問に対する回答の提出 (50%)、定期試験 (50%)				

	※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。
オフィスアワー	毎週水曜日・金曜日 13:00～15:00 *これ以外の時間帯は必ず事前に予約してください。
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び 実務を活かした 授業内容	自身の会社経験や日本経済新聞の記事を用いて、ビジネス事例を説明します。
学生への メッセージ	会社でも、役所でも、スポーツでも「競争」は必ずあります。 一緒に競争戦略を学びましょう。